

Top Message	環境本部長インタビュー	特集 Human Centric Intelligent Society	第7期富士通グループ 環境行動計画	Chapter I 社会への貢献	Chapter II 自らの事業活動	環境マネジメント	データ編	
事業所における温室効果ガス(GHG)排出量の削減・エネルギー効率の改善	環境配慮 データセンターの推進	物流・輸送時のCO ₂ 排出量削減	お取引先のCO ₂ 排出量削減の推進	再生可能エネルギー 利用量の拡大	水資源の有効利用	化学物質排出量の抑制	廃棄物排出量の抑制	製品の リサイクル

再生可能エネルギー利用量の拡大

富士通グループのアプローチ

社会における再生可能エネルギーの普及拡大は、地球温暖化対策、エネルギー源多様化による安定供給の確保、エネルギーを基軸とした経済成長などの観点から、より一層重要となっています。

富士通グループにおいても、地球温暖化防止の一環およびエネルギー需給問題の観点から、第7期環境行動計画で再生可能エネルギー利用拡大の目標を設定し、太陽光発電設備の自社事業所への導入設置、再生可能エネルギーで発電された電力の購入などを積極的に推進しています。

2014年度の実績サマリー

第7期環境行動計画の目標 (2015年度末まで)	再生可能エネルギーの発電容量および外部からの購入を拡大する。
2014年度実績	グリーン電力の購入 約21,000 kWh 英国で太陽光発電の電力購入契約を締結

2014年度の実績・成果

グリーン電力購入を推進

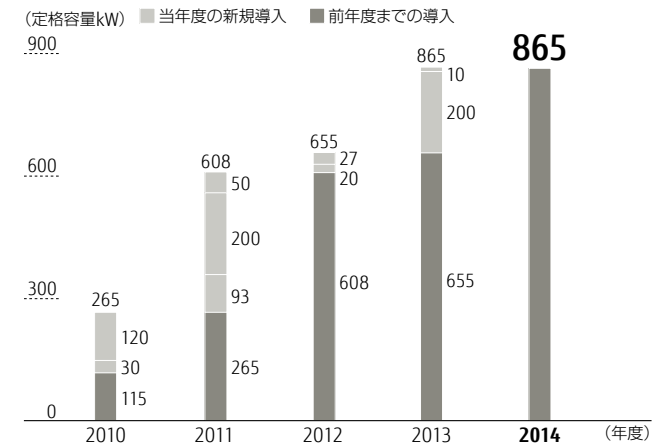
太陽光発電設備の新規導入はなく、2014年度末の導入容量累計は865kWを維持しています。

また、2014年度の展示会・イベントにおけるグリーン電力の購入量は、約21,000kWhでした。

グリーン電力証書



太陽光発電設備の導入実績(累計)



TOPICS 英国で太陽光発電の電力購入契約

Fujitsu UK & Irelandは、入居している建物の屋上に、LCPF (ファンド)が設置する太陽光発電システムで発電した電力を購入する契約を締結しました。パネルは2014年2月～3月に設置し、2014年4月から稼働しています。

このシステムで発電した電力は2014年9月までの半年間で34,907kWhに達し、敷地全体の消費電力の3.5%に相当します。



太陽光パネルが設置された屋上

2015年度の目標・計画

再生可能エネルギーの利用拡大を推進

2013年度に作成した「導入ガイドライン」や「最適導入マップ・発電量予測ツール」を活用し、事業所への導入検討を推進することで、さらなる再生可能エネルギーの利用拡大を目指します。

また、展示会・イベントにおいてグリーン電力を積極的に活用し、使用電力のカーボンオフセットに継続して取り組みます。